

中央会ふくい

No.192

Collaborate Fukui 2024.1



● 中央会の要望活動

● 特集「省エネ対策のポイント(第3回)」

● 組合TOPICS

協同組合ゴールドショッピングセンター

福井県菓子工業組合



福井県中小企業団体中央会

<https://www.chuokai-fukui.or.jp/>

安心 安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら

無理のない月額で
積立をしたい

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

制度の特長

1 経営者のための
退職金制度

2 掛金は
全額所得控除

3 受取時も
税制メリット

他にもこんな特徴があります。

・月々の掛金は1,000円から

・契約者貸し付けの
利用が可能

・共済金の受給権は
差押禁止

共済相談室 TEL.050-5541-7171 【受付時間】 平日 9:00~17:00



令和5年9月からオンライン手続きスタート

ご希望の多い一部の手続きについて**オンライン手続き**が
出来ます。新規加入、掛金払込証明書の電子交付、掛金
月額の増額減額、氏名・住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳細内容は
2次元コード又はホームページからご確認ください。



小規模共済

検索

2023.9

contents

Collaborate Fukui No.192

- 1 年頭所感
- 5 中央会の要望活動 杉本知事に中小企業対策に関する要望書を提出
小規模事業者連携促進事業の取組み
- 6 人材確保・定着力向上セミナーを開催
インボイス対応力向上セミナーを開催
- 7 人材確保支援等事業 ミドル世代のための合同企業説明会を開催
- 8 ふくい青年中央会 活動紹介
第11回役職員コラム
- 9 中央会事業活用事例紹介
- 10 組合TOPICS ●協同組合ゴールドショッピングセンター
●福井県菓子工業組合
- 11 組合運営Q & A
- 12 令和6年度中小企業組合等課題対応支援事業補助金のご案内
- 14 【特集】省エネ対策のポイント（第3回）



表紙

起き上がりこぼし
(越前焼工業協同組合)



新年のごあいさつ

福井県中小企業団体中央会

会長 稲山 幹夫

令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、本会の事業推進に格別のご支援とご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

また、元日に発生しました能登半島地震において犠牲になられた方々にご遺族の皆様へ深くお悔やみ申し上げますとともに、被害にあわれた皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、経済活動が正常化し、企業の設備投資や消費回復が見られました。しかし、世界的な情勢変化の影響を受け、原材料価格やエネルギーコストが高止まりしたこと、人手不足や最低賃金の大幅な引上げを背景に人件費が上昇するなど、企業収益を大きく圧迫し、先行き不透明感が増す1年ともなりました。

本県においても、観光関連産業で回復の兆しが見られたほか、本県の基幹産業である繊維やめがねなど幅広い業種で受注が増加するなど、回復基調となりました。しかし、価格転嫁がコスト上昇に追い付かないなど、中小企業・小規模事業者にとっては厳しい経営を迫られる年でもありました。

こうした中、本年3月16日の北陸新幹線福井・敦賀開業は、県内経済にとってまたとないビジネスチャンスであり、大きな経済効果が期待されるところであります。

経済情勢の変化に対応しつつ、新幹線開業や令和8年春の中部縦貫自動車道の県内区間全線開通など本県経済にとってのビッグチャンスを的確に捉え、会員組合をはじめとする県内事業者の皆様の持続的な成長を後押ししてまいります。

具体的には、組合役職員の皆さまの声を聴き、職員自らが講師となり中小企業組合が抱える諸課題解決に向けた研修会等を企画実施するなど、会員組合の皆様のニーズに応じた支援をさらに強化してまいります。また、人手不足への対応や生産性向上につながる省力化・省人化への設備投資支援など、国、県等とも連携し進めてまいります。

さらに、県内事業者の受注機会を確保し新たなビジネスチャンスの創出を図る取引マッチングを強化するほか、価格転嫁対策などへの支援についても引き続き尽力してまいりますので、なお一層のお力添えを賜りますよう心よりお願い申し上げます。

終わりに、新幹線開業に合わせ10月24日には、福井市フェニックス・プラザにおいて第76回中小企業団体全国大会福井大会を開催いたします。

全国の中小企業組合関係者約2,000人が参加し、本県の主要産業や伝統工芸、食文化、観光拠点を広く全国に発信してまいりますので、会員組合関係の皆様のご参加を何卒よろしくお願い申し上げます。

年頭に当たりまして、会員組合の皆様、関係の皆様が安心して事業活動を行い、成長に向けて前進する1年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

福井県知事

杉本 達治

福井県中小企業団体中央会のみなさま、令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により、亡くなられた方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されたすべてのみなさまに心からお見舞い申し上げます。

県内は、幸いにも大きな被害は確認されませんでした。県民のみなさんに対し、必要な情報提供を引き続き行っていきます。

また、甚大な被害が出ているお隣の石川県に対しましては、対口支援先である珠洲市をはじめとして、発災当初から、緊急消防援助隊や、建物の応急危険度判定、避難所運営支援などにあたる職員を派遣したほか、飲料、食料、仮設トイレ等の物資を速やかに提供しています。今後も、国や知事会、県内市町などと連携し、必要な支援に全力で当たってまいります。

昨年は、エネルギーをはじめとした物価高騰や人手不足など、さまざまな困難に直面しましたが、それらに対し、経済界の皆様とともに、一丸となって対応してまいりました。

新しい年は、いよいよ北陸新幹線の福井・敦賀開業を迎えます。これまで新幹線駅周辺の整備や県内各地の観光地の磨き上げ、地域交通の魅力や利便性の向上など、官民一体となったまちづくり・にぎわいづくりを全力で進めてきました。また、中部縦貫自動車道大野・九頭竜間や冠山峠道路の開通など、幹線道路網の整備も着実に進展しています。県勢を大きく飛躍させる百年に一度のチャンスを最大限に活かし、交流人口の拡大はもとより、さらなるビジネスや人材の誘致につなげ、新幹線効果を最大化・持続化してまいります。

さて、昨年5月に県が策定した「ふくいNEW経済ビジョン」では、経済成長を目指すことに留まらず、県民が幸せを実感できるような社会に変えていきたいという思いを込めて、将来像として『日本一の「幸せ実感社会の実現」』を掲げました。

そのためには、まずは企業の収益力を高めることが必要であり、賃上げやリスクリング等により産業人材を育成・確保しながら、新事業展開やデジタル技術を活用した経営改革への支援を強化していきます。また、多様な価値観の人が働きやすい環境づくりを進めながら、「人への投資」と地域経済の成長の好循環を生み出していきます。

さらに、第二子以降の保育料無償化拡充など日本一幸福な子育て県「ふく育県」の拡大、共家事・共育てや女性活躍の推進、全世代のチャレンジ応援、全国トップクラスの学力・体力を誇る教育環境、農林水産業の成長産業化、医療・福祉の充実、防災・減災対策など、一人ひとりの最大幸福を追求する「幸せ実感社会の実現」を目指していきます。

新年を迎え、福井県に対してますますのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、みなさまのご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



年頭にあたって

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋

令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

1月1日に最大震度7の令和6年能登半島地震が発生をいたしました。お亡くなりになられた皆様に心からお悔やみを申し上げますとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

本会では、「能登半島地震特別相談窓口」を設置し、被災地中央会と密に連絡を取り、迅速に被災状況を把握し、中小企業庁等に報告するとともに、必要な施策情報の提供や要望活動を行うなど1日も早い生活の再建と事業の再開・復旧を図るために全力を尽くしてまいります。

さて、昨年は、コロナ感染症の5類への変更により社会経済活動が正常化し、円安を活かしたインバウンド等の需要が回復した一方で、豪雨・台風等の自然災害、深刻化する人材不足、原材料や労務費等の価格上昇とその転嫁の遅れ、事業承継問題など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況に直面しました。

こうした中で、昨年10月11日に宮城県仙台市で開催した第75回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2千名が参集し、

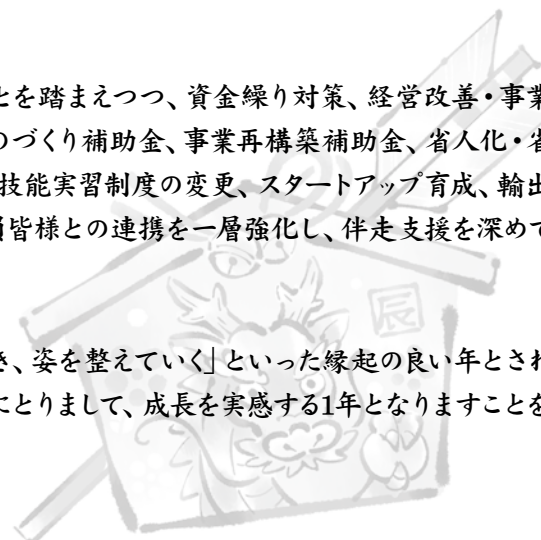
- I. 中小企業・小規模事業者等の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充
- II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議し、その実現に向け精力的に陳情活動を行って参りました。

その結果、大会決議の主な要望事項が、令和5年度補正予算等による「デフレ脱却のための総合経済対策」に盛り込まれたところであり、その早期かつ速やかな実行に向けて、本会においても施策の広報と迅速な執行に努めております。

人口減少を始めとする地域課題が多様化・複雑化することを踏まえつつ、資金繰り対策、経営改善・事業再生、デジタル化の推進、リスキリング等の「人への投資」、ものづくり補助金、事業再構築補助金、省人化・省力化投資補助金による生産性向上、物流の2024問題、外国人技能実習制度の変更、スタートアップ育成、輸出拡大、大阪・関西万博などの最重要課題の解決を図るべく、会員皆様との連携を一層強化し、伴走支援を深めて参ります。

結びに、2024年の甲辰の年は「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良い年とされています。本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、成長を実感する1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。





新年のごあいさつ

株式会社商工組合中央金庫

福井支店長 畑田 裕也

令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中、福井県中小企業団体中央会、並びに会員の皆さまから頂戴したご支援、ご愛顧に対しまして厚く御礼申し上げます。

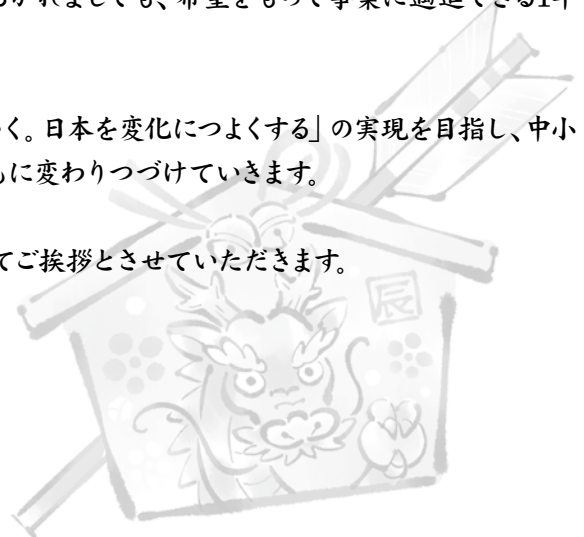
また、この度発生しました令和6年能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまが平和な日常を一日でも早く取り戻されることを、心よりお祈り申し上げます。

昨年のわが国経済は、アフターコロナが進展する中で緩やかに回復しました。「商工中金景況調査」をみますと、中小企業の景況感についても、個人消費の持ち直しや供給制約の緩和、インバウンド需要の回復などを背景に自動車関連産業や飲食・宿泊などを中心に好転が継続しました。一方、雇用面については人手不足感の拡大が継続しており、賃上げ機運が高まっていることも相まって、従来に増して労働力の維持・確保が困難な状況になっていることが窺われます。これまで女性や高齢者の労働参加が相応に進んできた中で、追加的な労働供給が見込みづらくなっており、外国人の労働者についても日本で働くことの魅力が相対的に弱まっている状況です。また、いわゆる「2024年問題」の発生が、建設・運輸等の業界を中心に労働力不足に拍車をかけると予想されます。このような中、合理化投資やデジタル化投資による生産性の向上や、賃上げ等による待遇面の改善に加え、働きがい、働きやすさの推進による従業員の方のエンゲージメント向上に目を向けることが肝要だと考えています。

本年につきましては、不動産部門のバブル崩壊懸念などをうけ中国経済が低迷するリスクや、物価高の継続を契機に世界経済の下振れを招くリスクなどに注視が必要ですが、引き続き緩やかな回復基調は継続するとともに、DXやカーボンニュートラルといった新たな潮流をとらえた設備投資の促進など、ひとまず明るい展望を描くことができると考えています。本年の干支は「甲辰（きのえ・たつ）」となります。「甲（きのえ）」はものごとの始まりを意味するとともに、草木が成長し勢いを増す様を表すともいわれています。一方、「辰（たつ）」は「竜（龍）」を指していて、「力強さ」や「成功」を象徴しています。皆さまにおかれましても、希望をもって事業に邁進できる1年となることを願っております。

商工中金は、自らのパーパスである「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする」の実現を目指し、中小企業の皆さまのパートナーとして、ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづけていきます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶とさせていただきます。



杉本知事に中小企業対策に関する要望書を提出

12月13日(水)、本会 稲山幹夫会長、中山浩行副会長、江端誠一郎専務理事より杉本達治福井県知事に対し、「中小企業対策に関する要望書」を提出しました。

コロナ禍から社会経済活動は正常化しつつあり、県内の中小企業組合、その構成企業の経済活動は回復傾向にあります。しかし、原油高や原材料価格の高騰、電力料金をはじめとするエネルギーコストの高止まりなど、その影響は分野を問わず依然として大きい状況です。

加えて、物価高や人手不足等により、賃上げの要請にも対応せざるを得ず、中小企業・小規模事業者にとって賃上げは、事業の継続にも影響する深刻な経営課題となっています。

一方、令和6年3月16日の北陸新幹線福井・敦賀開業や令和8年の中部縦貫自動車道県内区間全線開通等は、本県にとって千載一遇のチャンスであり、まちづくりや観光面での交流人口の拡大が強く求められます。こうした状況を踏まえ、県下中小企業組合及び組合を構成する中小企業・小規模事業者が事業を継続し、成長と分配の好循環を実現すべく、以下6項目の要望を行いました。



要望事項

1. 賃上げ等に対応するための一層の価格転嫁対策と環境の整備
2. 人手不足や事業所の減少を食い止める生産性の向上と総合的な労働支援
3. 中小企業組合が取り組むリスキリング・スキルアップの推進
4. 役割が多様化する中小企業組合への一層の支援
5. 北陸新幹線開業後を見据えた商業・サービス業への支援強化
6. 中小企業団体全国大会福井大会の開催への支援



▲左から江端専務理事、稲山会長、杉本知事、中山副会長

小規模事業者連携促進事業の取組み part2

～中小企業組合制度の自由さをより活かした組合設立を目指して～

本会連携支援課では、中小企業組合制度の普及を軸として、令和5年度から小規模事業者連携促進事業に取り組んでおり、前号では10月までの取組内容をご紹介します。

11月～12月は、これまでに把握した中小企業者等の連携ニーズに対して、情報交換交流会や組織化検討会を開催し、制度理解と設立に向けた第一歩を促すことを中心に取り組みました。具体的には、繊維関連事業者、クリエイター、介護事業者の方々を対象に、中小企業組合制度及び事例の紹介と、参加者の皆さんが抱える経営課題や挑戦してみたいことを集めて、その中から共同事業を考えるワークを行いました。

加えて、「特定地域づくり事業協同組合」の設立運営ノウハウを学ぶため、隣県の特定地域づくり事業協同組合の視察を行いました。

会員組合様においても、改めて制度について学びたい、共同事業の見直しをやってみたい、というニーズがございましたら、連携支援課までお声がけください！



人材確保・定着力向上セミナーを開催

11月21日(火)、福井県中小企業産業大学校にて「女性が働きやすい環境づくり」をテーマに、人材確保・定着力向上セミナーを開催しました。優秀な人材の確保と定着を図るためには、特に女性が職場で最大限に力を発揮できる環境を整えることが必要とされています。本セミナーでは、中小企業の事例紹介や女性のキャリア支援とフォローする側の意識改革の重要性、アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)をなくす風土づくり等についてアソシエメンタルオフィス合同会社中村まゆみ社会保険労務士事務所 代表 中村まゆみ氏より専門的なアドバイスを受けました。また、無意識の思い込みチェックシートでは、男性はこうあるべき・女性はこうあるべき等、自分の無意識の偏見に参加者が気付くことができ、改めて女性が働きやすい・活躍できる職場づくりが重要であることを認識していました。



インボイス対応力向上セミナーを開催

12月13日(水)、福井県中小企業産業大学校にて「インボイス制度開始後に起こりうる留意点について」をテーマにインボイス対応力向上セミナーを開催しました。昨年10月1日にはインボイス制度が導入され、多くの組合及び組合員企業がインボイスに対応した請求書作成や経費の精算時期を迎えましたが、業務への負担や想定外のトラブル等、開始後の不安・悩みは多いようで、本会にも相談が寄せられていました。



そこで、税理士法人安田会計 代表社員 安田圭介氏を講師に招聘し、制度に関する最新情報や実務的な内容について説明していただきました。

参加者からは、「説明では実務上の話が多く、参考になった」「不安だったことが解消された」「組合員にも情報を共有したい」といった感想をいただきました。

中央会では、インボイス制度に関する専門家派遣を行っています。インボイス制度への対応についてお困りごとがございましたら中央会へご相談ください。



令和5年度近畿経済産業局における 地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業

～ミドル世代のための合同企業説明会を開催～

本会では中小企業の人材確保支援の一環として、概ね30代～50代のミドル世代を対象とした合同企業説明会を12月16日(土)、県織協ビルにて開催。約50名の参加者が来場しました。今年で3回目の実施となった同企業説明会は、過去最大となる20社(うち、本会会員組合 組合員企業12社)が出展し、その全てが中途採用に意欲のある県内企業でした。新型コロナが5類に移行したことにより経済活動は活発になってきましたが、このような中で新卒採用に苦勞する企業が多く、転職希望者の採用に対して積極的になっています。特に製造業・建設業・サービス業で慢性的な人手不足の状況が続いており、今回の出展企業はこのような業種が中心となりました。

一方で30代～50代は転職意欲が高く、自分の力を活かしたいと思われる方が多いことから、本会が企業とミドル世代の求職者とのマッチングを支援することにより県内の中小企業を活性化させたいと考え、本合同企業説明会を企画しました。

各企業のブースでは、参加者が人事担当者から業務内容や働きがい、待遇などの説明を受け、熱心に耳を傾けていました。また、新たな企画として各企業のPRタイムを設けたほか、再就職・転職活動のポイントセミナーを開催し、参加者の就職活動を後押ししました。

出展企業からは、「参加者の就職・転職に対する意識が高く、とても良い機会となった。今後も継続して出展したい」という声が聞かれました。参加者からは「企業の情報をたくさん知ることができ、就職したい企業が見つかった。今後もやりとりを続けたい」と未来に向けた明るい声をいただきました。



▲企業ブースで会社の説明を受ける参加者



▲再就職・転職活動のポイントセミナー



▲企業PRタイム

中央会では、会員組合・組合員企業を中心とした中小企業向けの人材確保支援(合同企業説明会の開催等)を行っております。

人手不足に悩んでいる、就活イベントに出展したいなどございましたら、お気軽に本会 連携支援課(0776-23-3042)までご相談ください!



ふくい青年中央会 活動紹介

～福井県建設鉄工(協)青年部会が最優秀ブース賞を受賞～

10月22日(日)に開催された「未来のお仕事フェスタ2023」で参加児童から最も評価が高かった体験ブースに贈られる“最優秀ブース賞”を福井県建設鉄工(協)青年部会が受賞しました！

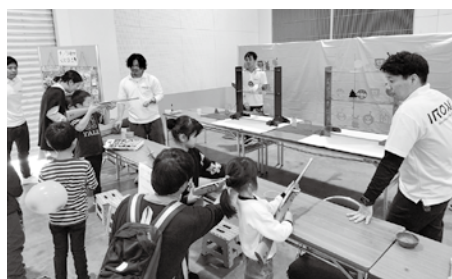
「未来のお仕事フェスタ2023」は会員青年部のPRや子供たちに様々な職業に憧れを抱いてもらうことを目的としたイベントです。

今回受賞された福井県建設鉄工(協)青年部会は「鉄骨小屋組み立体験・射的」を企画し、文字通り多くの子供たちのハートを射止めることができました！今回参加した子供たちが将来の福井県建設鉄工協同組合や組合員を支えるメンバーになる未来を想像すると、とても楽しみです。

最優秀賞	福井県建設鉄工(協)青年部会	「鉄骨小屋組み立体験・射的」
2位	福井管工事業(協)青年部	「パイプで水てっぽう」
3位	福井県中央トラック事業(協)青年部会	「わくわく集荷体験」



▲鉄骨小屋組み立体験の様子



▲射的の様子



▲最優秀ブース賞受賞の様子

第11回 職員コラム

専務理事 江端誠一郎

「落語と福井ブローウィングス」

職員が一巡したので、専務の江端が担当させていただきます。前職の県職員時代、コロナ禍までの趣味は、青春18きっぷを使って全国の国宝建築、仏像を巡ることでした。全国ほぼすべてを制覇していますが、なぜ、“ほぼ”かということ、外壁すら見せてくれない茶室や住職も見ることがない絶対秘仏というものがあるからです。和歌山の国宝仏で21年に1度御開帳というのを見てますが、自分の年齢を考えると次はあっても次の次はないでしょう(笑)。

もう一つ、プロボクシングの観戦には年季が入っており、本場米国での世界タイトルマッチを2回、今をときめく井上尚弥の試合も3回生観戦しています。井上の試合はチケット高騰で、さすがにここ最近ではテレビ観戦ですが。

中央会にきてから関心を持ったのが「落語」。結構な頻度で落語家さんが福井に来られているので、アオッサやハピリンに足を運んでみてください。もう一つは、プロバスケットボールB3リーグの「福井ブローウィングス」。経験なしの自分ですが、昨年から3回観戦し運営も都会的で、もしかしたら福井でも成功するかもしれません。皆さんも是非一度行ってみてください。



中央会事業活用事例紹介

「小企業者組織化特別講習会事業」 講習会を実施

11月25日(土)、柔道整復師を対象として「股関節周囲の機能障害が及ぼす影響」をテーマに講習会を実施し、42名が参加しました。知識や技術(施術の手法)の向上等、業界が抱える課題に対応するため、前明治国際医療大学教授(医学博士)の竹内義享氏を講師に招聘し、実技指導も含めた講演をしていただきました。



▲講習会の様子

患者のなかには腰やひざの痛みの症状を訴える方が多く、こうした場合には股関節の機能障害が与える影響が大きいことが分かっています。講習会では、多関節運動連鎖の考え方を取り入れた手技の説明等があり、実技指導の際には参加者からの質問が飛び交うなど、有益な講習会となりました。

参加者の声



- 施術に役立つことが沢山あり、今後の業務の参考にしたい。
- 新しい視点での施術への入口が見えた。業務に活かせる内容だった。

「組合活力向上事業」 タケフナイフビレッジ協同組合

タケフナイフビレッジ協同組合は、7月27日(木)および28日(金)に先進事例視察研修を行いました。地域の観光産業の経営力強化や生産性向上を図るため本視察研修を企画し、視察先として、刃物や洋食器を中心に世界に誇る名品を創出し、近年は「工場の祭典」でも盛り上がりを見せる新潟県燕三条エリアの5つの事業者を選びました。

視察研修を通して、鍛接など打刃物産地としての技術・技能を受け継ぎながらも、大量生産・作業工程の効率化に向けた工具及び機械を導入し、また工房及び直売所における見せ方を工夫するなど、地域の活性化に向けた取組みについて学びました。

視察の様子▶



協同組合ゴールドショッピングセンター

～SC活性化に向けたワークショップを開催～

協同組合ゴールドショッピングセンター(ベル)は、ショッピングセンター(SC)の活性化策を考えるワークショップを11月18日(土)に開催しました。このワークショップは、人口減少やネット通販の普及といった環境変化の中でSCの持続可能なあり方を考えることを目的に県が企画したものです。

ワークショップには10代～80代までの地域住民21名が参加し、地域のにぎわい創出など施設としての役割を模索しました。集まった参加者たちは「3年後のベルをこうしたい」をテーマに3班に分かれて議論を交わし、最後に集めた意見を発表しました。「地元の人が気軽に出店できるようなマルシェがあるといい」といった地域住民ならではの意見や「音楽を気軽に演奏できる場所があるとうれしい」など若者目線の提案等があり、地域に根ざした施設への期待が寄せられました。



福井県菓子工業組合

～幸せもちもち満腹祭2023を開催～

12月2日(土)・3日(日)、ハピリン1F ハピテラスにて「幸せもちもち満腹祭 2023」が開催されました。このイベントは、福井県菓子工業組合などでつくる実行委員会が毎年開催しているものです。

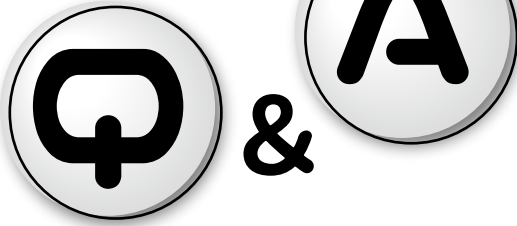
福井県は餅の消費量が全国でトップクラスです。仏事の伝承が深く根付いている福井県では、冬の保存食や子どものおやつ等、餅は福井を代表する文化です。また、四季折々の餅が福井にはあり、様々な餅を楽しむことができます。

そこで、伝統的な餅の食べ方等、福井の餅文化を発信し、親しんでもらうことを目的として当イベントが企画されました。イベントには2日間の開催で約9,200名の来場があり、県内の人だけでなく県外からの観光客にも福井の餅文化に触れていただくことができました。

県内店舗・団体のブースでは様々な餅が販売され、あべかわもちやおろし餅、おはぎやお雑煮などがずらりと並びました。また、子どももちつきパフォーマンスを行うなど、親子で楽しめるコンテンツもあり、会場は多くの人で賑わっていました。



組合運営



組合からよくご質問をいただき組合運営に関する事項について解説します！

Q

事業計画および収支予算の変更が生じた場合、こういった手続きが必要となるのか。

A

事業年度中において、事業計画および収支予算の変更が生じ、当初予算を著しく逸脱することとなる場合には、臨時総会を招集して訂正された事業計画(案)および収支予算(案)の承認を求める手続きが必要となります。しかし、訂正される金額がそれほど重要な額でなければ、次のような手続きによることができます。

まず、理事会にこの議案を上程します。理事会で「訂正される金額は総会から委任された権限の範囲内であり、この修正案は総会の承認までを求めず、理事会の承認で足りる」と特に総会の開催までを求めず、理事会の承認のみで足りると判断すれば、総会の開催までを要しないと考えられます。また、組合員に対しては、事業計画および収支予算の金額の訂正について文書をもってその報告をすることが適切です。

Q

組合と組合員との取引について発行する受取書についての印紙は、貼付する必要があるのか。

A

印紙税を課される取引に関する領収書、契約書、手形などは課税文書と称せられ、印紙を貼付する必要がありますが、組合には優遇措置が講ぜられています。

印紙税の課税物件は印紙税法上別表第1(課税物件表)の第1号から第20号の間で示されています。この中に該当する文書は原則として課税基準にしたがった金額の収入印紙を貼付することとなっています。この課税物件表の中で受取書については、第17号に明記されており、受取書に記載された金額に応じて200円から20万円の税額が決まっています。しかし、第17号に記載された文書の金銭又は有価証券の受取書であっても、受け取った金銭などがその受取人にとって営業に関しないものである場合には、非課税となります。営業とは、一般に、営利を目的として同種の行為を反復継続して行うこととされており、協同組合では、次のようになっています。

法令の規定または定款の定めにより利益金または剰余金の配当または分配をすることができることになっている法人の場合に、出資者以外の者との行為は営業になり、出資者との行為は営業になりません。(「国税庁ホームページ：タックスアンサーNo.7125 営業に関しない受取書」より)

したがって、組合が組合員に対して発行する領収書、組合員が組合に対して発行する領収書はどちらも非課税となり、受取書に印紙を貼付する必要はありません。

しかし、組合員が脱退し、払戻持分としての出資金を受け取ったときは、組合員資格を喪失しているため、受取領収書には印紙を貼付する必要がありますのでご注意ください。

中小企業団体中央会が

支援 します!!

その挑戦 を



令和6年度 中小企業組合等

課題対応支援 事業補助金

中小企業組合等の中小企業グループのみなさまのための事業

SDGsへの取組み、DXやGXの推進、海外販路拡大、
2025年問題対応などの課題や団体・業界特有の
課題解決に活用できます。

補助率上限

6

10

補助金上限額

2,000

万円

事業を
実施した団体の

96%

以上が効果を実感

新たなチャレンジへと
踏み出すための事業です!

本事業は令和6年度政府予算を前提としているため、今後、内容等が変更になることもありますのであらかじめご了承ください。



全国中小企業団体中央会

都道府県中小企業団体中央会

中小企業組合等課題対応支援事業は組合など連携組織のみなさまが行う、新たな活路の開拓、単独では解決困難な問題の解決、中小企業の発展に寄与する取組みを支援します。

その1

中小企業組合等活路開拓事業

組合等を中心に共同して調査研究、将来ビジョンの策定、試作品の開発など、さまざまな取組みに対して支援します。

動画をCheck!



事業を実施した団体の
96.6%
が効果を実感

活路開拓事業

「活路開拓事業」では、専門家を招聘した委員会で検討を行い、市場調査、試作品の開発、ビジョンの策定、構成員へ成果を発表するなどして、課題を解決、成果を共有する取組みを補助します。

上限
2,000
万円

展示会等出展・開催

「展示会等出展・開催」では、国内外の展示会への出展や展示会の自主開催を補助します。(商品等の販売を伴う出展・開催は不可)

上限
1,200
万円

バーチャル展示会への出展も補助対象

将来につながる
取組みなどを
包括的に支援!!



その2

組合等情報ネットワークシステム等開発事業

組合等が行うアプリケーションシステムや情報ネットワークシステムの開発、開発のための計画立案、RFP(提案依頼書)策定を支援します。

動画をCheck!



事業を実施した団体の
98.2%
が効果を実感

基本計画策定事業

組合等がシステム等の構築を目指して実施する、組合等の事業の業務分析、計画立案、RFP(提案依頼書)策定等を補助します。

上限
2,000
万円

情報システム構築事業

情報ネットワークシステムの構築や、業務効率化のためのアプリケーションシステムの開発で、システムの設計、開発、稼働・運用テスト等やシステム普及のための講習会の開催を補助します。

上限
2,000
万円

システム構築による
業務改善などを
支援!!



その3

連合会(全国組合)等研修事業

所属員が15都道府県以上に所在する組合等が行う組合員(会員)や専従役員を対象とした研修の開催を支援します。

事業を実施した団体の
100%
が効果を実感

研修会場、講師謝金、受講者の旅費などの経費を補助します。WEBを活用した研修会も補助対象です。

上限
300
万円

座学

視察

技術指導

WEB

パネルディスカッション

ワークショップ/グループ演習

研修は、座学で行う講義のほか、パネルディスカッション、ワークショップ、グループ演習、視察、技術指導など研修の効果がしやすい方法を組み合わせて実施します(オンラインを活用したウェビナーやサテライト会場での研修も可)。

人材育成・連携
強化につながる
研修実施を
支援!!



- 組合等の組織運営のご相談は、最寄りの都道府県中央会・全国中央会へ
- 事業運営上のファイナンスのご相談は、商工中金各支店へ
- 経営上のお悩みのご相談はよろず支援拠点(中小機構)をご活用ください

第3回 省エネ対策への投資～賢く補助金を使おう～

一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会 事務局

これまで、電気料金の仕組み、エネルギーの管理についてご紹介しました。

第3回は、省エネ対策への投資についてご紹介いたします。省エネは、もちろん身近なところからの気付き、実践も大切ですが、効果には限界があります。より大きな効果を得るためには、ある程度の投資も必要になってきます。国は2050年ゼロカーボンニュートラルを宣言し、その実現に向けて省庁をあげて取り組んでいます。ここでは、主に省エネ設備改修にかかる補助金についてご紹介いたします。

1. 省エネ補助金の目的は？

省エネ設備改修にかかる補助金は、読んで字のごとく“省エネへの取組みを補助金で支援”するものです。要は、国や県・市町が、背中を押すから古い効率の低い機器を早めに高効率機器に更新して省エネを進めてください、というのが目的です。決して“老朽化更新”ではないので、本音は老朽化更新でも補助金申請書には、省エネへの取組み、って書きましょう。

2. 目的別に探し、賢く使う

補助金は、いろんな省庁で用意されています。まずは、空調や給湯、照明など、目的別に活用できる補助金を探すところがスタートです。次に、たとえば空調の更新ならいくつかの補助金がありますので、それぞれの補助金の概要や公募要領を確認します。活用できる補助金が複数ある場合は、補助率や補助対象など、より条件のよい補助金を選びます。

令和6年度予算も年末に閣議決定され、いよいよ来年度の補助金の内容が見えてきました。ただ、これらの補助金は1年中募集しているわけではありません。国の省エネ補助金は春先に公募が始まり夏には採択・交付決定のスケジュールですが、予算状況によっては夏に追加募集がある場合もあります。

また、最近では脱炭素経営の取組み支援や電力高騰対策として県や市町でも、独自の補助メニューを設けています。国に比べて補助金の規模は小さいですが、先着順や申請の容易さなど特徴がありますので、こういった情報をうまくキャッチしながら、賢く使うことが大切です。

省庁	事業名	補助内容	対象設備										
			空調	給湯	照明	ボイラ	変圧器	冷設	コージェネ	断熱	太陽光	蓄電池	発電機
経済産業省	省エネルギー投資促進・需要転換支援事業費補助金	(A) 先進事業 (B) オーダーメイド型事業 (D) エネルギー需要最適化対策事業	●	●	▲	●	●	●	●	-	-	-	▲
	省エネルギー投資促進支援事業費補助金	(C) 指定設備導入事業 (D) エネルギー需要最適化対策事業											
環境省	工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業(SHIFT事業)	(1) CO2削減計画策定支援 中小企業等における工場・事業場でのCO2削減目標・計画の策定 (2) 設備更新補助 A. 標準事業 B. 大規模電化・燃料転換事業 C. 中小企業事業 (3) 企業間連携先進モデル支援	●	●	▲	●	●	●	●	-	●	-	▲
環境省	民間建築物等における省CO2改修支援事業	既存民間建築物において省エネ改修を行い機器対比30%以上のCO2削減、運用改善により更なる省エネの実現を目的とした体制を構築する事業を支援	●	●	-	●	●	-	-	-	-	-	-
環境省	大規模感染リスクを低減するための高機能換気設備等の導入支援事業	不特定多数の人が集まる飲食店等の業務用施設に対して、高機能換気設備(全熱交換型の換気設備)をはじめとする高効率機器等の導入を支援	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
環境省	コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業	冷凍冷蔵倉庫、食品製造工場、食品小売店舗における脱炭素型自然冷媒機器の導入	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-
国土交通省	既存建築物省エネ化推進事業	既存建築物の省エネ化の推進、民間事業者等が行う既存建築物の省エネルギー性能の向上に資する改修等	●	●	●	-	-	-	-	●	-	-	-
国土交通省	観光施設等における省エネ設備等導入支援事業	宿泊施設・観光施設における省エネ性能の高い設備等の導入を支援	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-

■福井県エネルギー課ホームページ「省エネ補助金一覧表」より抜粋(令和5年7月5日時点)

3. 補助金活用のメリットと留意点

(1) 補助金活用時のメリット

- 投資費用の縮減、投資回収年数の短期化を図ることができます。
- 設備更新計画の前倒しによるランニングコストの縮減を図ることができます。
- 老朽化機器運転による不安解消につながります。
- 最新機器導入による生産性向上が見込めます。

(2) 補助金活用時の留意点

- 公募開始されてからでは、より有利な補助金に間に合わないかもしれません。前年度からの準備が大切です。
- 予算の範囲内で採択が決定されますので、不採択になる可能性もあります。
- 煩雑な事務作業が発生します。また、事業完了後も3～4年は実績報告が必要です。
- 採択後の施工計画の変更は、原則、できません。
- 施工時期が限定され、実質、秋工事となります。採択前の発注は不可。事業完了1月末厳守です。
- 工事費を一旦全額支払う必要があります。補助金交付は事業完了後3月頃です。
- 法定耐用年数の間は適切な管理が必要です。また、無断での処分はできません。

(3) その他配慮したい事項

補助金獲得には作戦が大切です。補助の対象・範囲と費用対効果とのバランスを考え、少しでも多く獲得できるように工夫しましょう。また、他の制度を活用することで審査に当たって加点される場合があります。採択の可能性アップに向けたひと工夫も大切です。

- 《加点対象例》
- ✓中小企業等経営強化法に基づき認定を受けた「経営力向上計画」に記載された取組み
 - ✓2019年度以降に省エネルギー診断を受けた省エネへの取組み
 - ✓ベンチマーク制度を活用し、ベンチマーク改善に資することが認められる取組みなど

4. まずは省エネ診断を！

ご紹介した省エネ設備改修にかかる補助金のほか、建築物の省エネ改修にかかる補助金(ZEB化等)、太陽光発電設備など再生可能エネルギー導入にかかる補助金も用意されています。設備改修の次は再エネ導入へと、段階的な投資をご検討されてはいかがでしょうか。

ふくいエネルギーマネジメント協会では、専門家による省エネ診断や運用改善、補助金活用のアドバイスなどを行っています。これまで、県内の中小企業に対して100件あまりの省エネ診断を実施してきました。国や県の補助金活用につながった例も多数あります。

大企業では一定程度の脱炭素経営が進んでいますが、中小企業ではまだまだといった印象です。資金や人手不足など、様々な要因はあるかと思いますが、社会的には脱炭素経営に取り組まないことの方がリスクと見られるようになりつつあります。一般家庭も含め、社会が一丸となって脱炭素に取り組む時代になっています。省エネ対策の実践にあたって、まずはお気軽にご相談ください。



一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会

〒910-0005 福井県福井市大手3丁目1番13号
TEL.0776-50-2808 FAX.0776-31-2900
support@fema-fukuene.com <http://fema.jp/>

『災害』への備えは 十分ですか？

地震危険補償特約で
万が一に備えましょう！

充実した
補償内容

詳しくは
ホームページを
ご覧ください

相互信頼
相互扶助



福井県火災共済協同組合

〒910-0854 理事長 白崎 誠一
福井市御幸1丁目1-1 (FM会館2階)
TEL 0776-22-6000 FAX 0776-22-7471
URL: <https://ken-kyosai.jp>

人材の確保と企業の保全のために

— 中央会 の —

特定退職金 共済制度

●特 色

1 事業主が負担する掛金は加入従業員1人あたり月額30,000円まで損金計上可能（所得税法施行令第64条・法人税法施行令第135条）

2023年3月現在の税制に基づいた記載です。今後税制改正が行われた場合には記載の内容と相違する場合があります。

2 掛金納入月数60月以上の従業員が死亡以外の事由により退職した場合、年金による受取が可能

※詳しくは、福井県中小企業団体中央会の退職金共済規程および特定退職金共済制度パンフレットを必ずご覧ください。

資料の請求とお問い合わせ

福井県中小企業団体中央会 ☎(0776)23-3042

福井市大手3丁目12-20 富田第一生命ビル3階

引受保険会社 大樹生命保険株式会社

大樹-KB-2023-48

印 章・ゴム印・名 刺・ハガキ 江川堂印房(株)

福井市NHK前 TEL(0776)22-4279・27-3656・FAX26-1150



河和田屋印刷株式会社

福井本社 / 〒918-8108 福井市春日3丁目620番地 TEL.(0776)35-3333(代)
東京本社 / 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目21-13 TEL.(03)3200-7777(代)
E-mail kawadaya@ruby.ocn.ne.jp

ココロを表現する

想像力が色づく

豊かな感性と確かな技術。

令和6年 誌上組合年賀交換

越前おおの織物工業協同組合

理事長 稲山 幹夫

大野市春日64-50 (稲山織物株式会社内)
TEL 0779-66-3360 FAX 0779-66-1780

福井県織物工業組合

理事長 加藤 英樹

福井市大手3-7-1 (織協ビル内)
TEL 0776-21-2750 FAX 0776-21-9060
URL : <https://www.fit.or.jp/> E-mail : info@fit.or.jp

福井県機械工業協同組合

理事長 中山 浩行

福井市若栄町508番地
TEL 0776-54-0465 FAX 0776-54-0488

福井県石油業協同組合

理事長 井田 浩志

福井市花堂中1丁目3番40号
TEL 0776-34-3151 FAX 0776-34-0132



福井県共同店舗協同組合連合会

会長 竹内 邦夫

福井市大和田2丁目1212番地
協同組合福井ショッピングモール(エルパ内)
TEL 0776-57-2525 FAX 0776-57-2520



福井県トラック事業協同組合

理事長 後藤 隆一

福井市大土呂町第1号20番地の1
TEL 0776-38-6510 FAX 0776-38-0730

「市民の為に信頼される組合」
～技術力を結集し 安全・安心・迅速なライフラインの確立～



敦賀市管工事協同組合

理事長 中村 紀明

〒914-0073 福井県敦賀市天筒町8番8号
TEL 0770-25-5843 FAX 0770-25-5863
E-mail info@tsuruga-kankoji.or.jp
HP <http://tsuruga-kankoji.or.jp/>

信頼は安全・安心輸送から

福井県中央トラック事業協同組合

代表理事 笹原 健哉

越前市岩内町30号2の3
TEL 0778-27-2761 FAX 0778-27-2762
E-mail : ctra@lilac.ocn.ne.jp



繊維製品製造業組合 技能実習生受入事業推進組合

遼日産業協同組合

理事長 酒 井 雅 憲

大野市東中野 1-501 TEL **0779-65-5669** · FAX **65-7946**

HP <http://www.ryo-nichi.com>

全世代が「これから」を楽しめる福井へ。
協同組合 福井ショッピングモール

代表理事理事長 竹 内 邦 夫

福井市大和田 2 丁目1212番地

TEL 0776-57-2525 FAX 0776-57-2520

嶺南管工事防災対策協同組合

理事長 金 吾 康 史

〒914-0073 福井県敦賀市天筒町 8 番 8

TEL 0770-25-5843 FAX 0770-25-5863

外国の方々が日本で活躍することを全力でサポートいたします

協同組合中部研修機構

理事長 松 田 山 列

大野市月美町10番7号

TEL 0779-69-1200 FAX 0779-69-1234

E-mail : info@chubu-kenshu.jp URL : <https://chubu-kenshu.com/>



あけましておめでとうございます



福井県眼鏡工業組合

理事長 佐々木 英 二

鯖江市新横江2丁目3-4
めがね会館6F

TEL 0778-51-1724 FAX 0778-52-9110

URL : <http://www.megane.gr.jp/museum>
<http://japanglasses.jp>

丸岡ファインテックス協同組合

理事長 三 村 浩 一

坂井市丸岡町一本田福所23-12-6

TEL 0776-66-3700 FAX 0776-66-3703

E-mail : info@echizenori.jp
<http://orimark.echizenori.jp/> <http://www.echizenori.jp>

工事と設備診断のご用命は組合加盟店へ。



福井県電気工事工業組合

理事長 前田 豊 次

福井電気安全サービス

「配線点検」にお伺いしております。

福井市西方1丁目14番8号

TEL (0776) 22-2903(代) FAX (0776) 23-1250

<http://www.fkidenko.or.jp/> E-mail : info@fkidenko.or.jp

心地よさを人に、自然に。

(砂利・砂・碎石)

福井県骨材工業組合

理事長 堀 居 龍 夫

〒910-0853 福井市城東4丁目12番21号

電話 (0776) 89-1517 FAX (0776) 89-1528

E-mail : kotuzai@bz04.plala.or.jp

一越前漆器で豊かなくらしー



越前漆器協同組合

理事長 土 田 直

鯖江市西袋町37-6-1

TEL 0778-65-0030 FAX 0778-65-0550

E-mail : info1@echizen.or.jp

福井県火災共済協同組合

理事長 白 崎 誠 一

福井市御幸1丁目1番1号(FM会館2階)

TEL 0776-22-6000 FAX 0776-22-7471

URL : <https://ken-kyosai.jp>

E-mail : info@ken-kyosai.jp

福井県農業機械商業協同組合

代表理事 中 嶋 雄 三

坂井市丸岡町熊堂第3号7番地1-16

福井県産業情報センター6階

TEL 0776-50-2154 FAX 0776-50-2654

福井県電器商業組合

理事長 齊 藤 清 員

福井市和田東1丁目715番地

TEL 0776-23-3053 FAX 0776-21-2992



あけましておめでとうございます



福井県造園業協同組合

理事長 向 富美吉

坂井市丸岡町楽間15-27-1
TEL 0776-67-0600 FAX 0776-67-0668
URL: <http://www.niwapro.com/> E-mail: fu-zouen@niwapro.com

福井県保険代理業協同組合

理事長 佐竹 武夫

福井市大東2丁目1-20 (レコルタフォー 202)
TEL 0776-57-0135 FAX 0776-57-0185
URL: <https://www.fiac.jp/> E-mail: info@fiac.jp

一家の健康は体にやさしい塗壁から

福井県左官工業組合

理事長 土田 英樹

福井市城東4丁目22-21
TEL 0776-24-3320 FAX 0776-22-8281

福井県遊技業協同組合

理事長 村田 展隆

福井市月見4丁目1-37
TEL 0776-35-8121 FAX 0776-35-4544

福井県板金工業組合

理事長 中島 福則

福井市花堂東2丁目1305番
TEL 0776-34-1616 FAX 0776-34-1617

福井県自動車車体整備業協同組合



理事長 濱 埜 治 夫

福井市西谷1丁目1401
TEL 0776-34-1755 FAX 0776-36-1375

嶺南舗装合材協同組合 嶺南アスコン

理事長 前田 良治

小浜市太良庄93-3-5
TEL 0770-56-0008 FAX 0770-56-2008
E-mail: r-asukon@angel.ocn.ne.jp

福井県自動車整備商工組合

理事長 田中 森

福井市西谷1丁目1401
TEL 0776-34-3434 FAX 0776-34-3431
<http://www.kurumanopro.or.jp/>



あけましておめでとうございます



福井県鳶土工業協同組合

理事長 広川 幸 則
役員 一 同

福井市城東4丁目22番20号
TEL 0776-26-1125 FAX 0776-26-1144
E-mail: kkf-tobi@kind.ocn.ne.jp

福井市古紙等リサイクル協同組合

代表理事 増 田 喜一郎


福井市乾徳3丁目5-14
TEL 0776-27-0619
FAX 0776-27-0629

協同組合 武生問屋センター

理事長 山 内 和 則

組合会館のご利用を。

展示会、会議や研修、パーティなど、どなたでも多目的にご利用いただけますので、お気軽にお問い合わせください。

●お申込み・問い合わせ先は、武生問屋センター事務局まで

TEL 0778-24-4222
URL: <https://www.taketon.jp/>



『食の国ふくい』福井県版カタログギフト好評発売中!

福井県贈答品業協同組合

理事長 坪 田 浩 一

福井市乾徳2丁目202-1
TEL 0776-23-3225 FAX 0776-25-3326
URL: <http://fukui-gift-co.jp/> E-mail: info@fukui-gift-co.jp

福井市学校給食 食肉納入協同組合

理事長 今 村 豊 次

福井市春日2丁目8番4号
TEL 0776-33-6565 FAX 0776-33-6566

協 同 組 合 八 二 一

理事長 湧 口 満 弘

福井市高柳1丁目609番地
TEL 0776-53-0820 FAX 0776-53-0829
URL: <http://www.honey.or.jp>

福井県プラスチック工業会

会 長 海 道 直 人

福井市串野町9-35 日本真空化学(株)内
TEL 0776-43-0126 FAX 0776-43-0165

福井県インテリア事業協同組合

理事長 浜 本 良 一
役職員一同

〒910-0837 福井市高柳1丁目1903番地
フェイスビル2階204
TEL 0776-97-6364 FAX 0776-97-6128
<https://fukui-interia.net/>

BESTパートナー

大樹生命

日本生命グループ

つなぐ～信頼を届け、未来を拓く～

大樹のように
とことん安心

大樹のように
もっとよりそう

大樹のように
ずっとずっと見守るよ

大きな安心
お届けします



大樹生命保険株式会社 福井支社

〒910-0005 福井県福井市大手3-14-9 商工中金E・S 福井ビル5F TEL:0776-24-1124
<https://www.taiju-life.co.jp/>

美浜原子力PRセンター



美浜原子力PRセンターは、25分の1発電所模型や原子炉内部を実物大の模型と映像でリアルに再現した体験シアター、VR（バーチャルリアリティ）による美浜発電所紹介など、原子力発電のしくみや安全対策をわかりやすく学べる施設です。

- 所在地 美浜町丹生
- 電話 0770-39-1210
- 開館時間 9:00～17:00
- 休館日 月曜（祝日の場合は翌平日）
年末年始（12/29～1/3）
- 入場無料

若狭たかはまエルどらんど



若狭たかはまエルどらんどは、エネルギーを学ぶ体験型サイエンスパークです。
 全天候型の大温室「トロピカルワンダー」では、子どもから大人まで楽しめる空中アスレチックなど、スリル満点のさまざまなアクティビティを体験できます。

- 所在地 高浜町青戸4-1
- 電話 0770-72-5890
- 開館時間 9:30～17:00
- 休館日 月曜（祝日の場合は翌平日）
年末年始（12/29～1/3）
- 入場無料（一部施設のみ有料）

エルガイアおい



エルガイアおいは、「考えよう！エネルギーの未来と地球の未来」と題し、松本零士氏プロデュースの宇宙発電所アトラクションやVR（バーチャルリアリティ）映像システムによる「原子力発電所見学ツアー」など、楽しみながら学び、考え、発見できるミュージアムです。

- 所在地 おおい町成海字1号2番
（「うみんぴあ大飯」内）
- 電話 0770-77-2144
- 開館時間 9:00～17:00
- 休館日 月曜（祝日の場合は翌平日）
年末年始（12/29～1/3）
- 入場無料

関西電力 power with heart

～皆さまのご来館をお待ちしております～



原子力発電は発電時にCO2を排出しないゼロカーボン電源です。半世紀に亘って原子力を支えてくださり、この電気をお使いいただいている若狭地域はゼロカーボン電気のふるさとです。これからも地域の皆さまと社会のゼロカーボン化を目指してまいります。

当社のゼロカーボンの取組み →



商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

01.

全国ネットワーク支援

全国ネットワークで、
企業間の連携をサポート。

47都道府県に広がる店舗網や、7万社以上のお客さまとのリレーションを活かし、商工中金はビジネスマッチングや事業承継・M&Aなど、企業の縁結びをサポートします。

02.

組合支援

中小企業組合の活動を、
情報と金融でサポート。

個々の企業では解決しきれないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、組合運営のフォローや情報提供、ご融資まで、組合活動を継続的にサポートします。

03.

海外展開支援

海外進出を、情報と金融で
継続的にサポート。

海外拠点や現地の政府機関、提携金融機関とのネットワークを活かし、商工中金はお客さまの海外進出検討段階から現地での事業拡大ニーズまで、幅広くサポートします。



人を思う。未来を思う。

商工中金

福井支店 0776(23)2090

〒910-0005 福井市大手3-14-9

<https://www.shokochukin.co.jp/>